

第182回島原市民文化講座 講演会のご案内

ガラパゴスは世界自然遺産第1号

私は何を見てきたか、 何をしてきたか

「ガラパゴスの無垢な自然と特異な生物たちは、自然がしつらえた世界有数の研究室であり博物館である。

それはまた、自然指向のツーリストに感動と興奮を与えている。遺産登録後30年間、観光客と人口の増加がもたらした苦悩と、その解決へ挑戦する官/国立公園局と民/NGO ダーウィン研究所の協働、日本からの協力の模様をお話します。」(伊藤先生)

今回の講師の伊藤先生は、ガラパゴスについての著書が多数あるガラパゴス研究の第一人者です。昨今、経済界でも「ガラパゴス化」という言葉が話題になっていますが、真のガラパゴス諸島の姿をこの機会に学んでみませんか。

入場無料ですので、多数の参加をお待ちしております。

日 時 平成20年10月29日(水)

午後7時30分～

場 所 森岳公民館大ホール

入場料 無 料

講 師 伊藤 秀三 先生(長崎大学名誉教授)

GALAPAGOS ISLANDS



ガラパゴスゾウガメ

どなたでも
お気軽に
ご参加ください!

主 催 : 島原市教育委員会・島原文化連盟・シマバライチゴを守る会

問合せ先 : 島原市教育委員会 社会教育課 電話0957-68-5473